

浦安市スタートアップ支援事業
基礎調査業務委託

報 告 書
(概要)

令和5年9月

浦安市 市民経済部商工観光課

目 次

I	調査概要	1
I-1	調査目的	
I-2	調査期間	
I-3	調査対象	
I-4	調査方法	
II	結果報告	1～18
II-1	空き店舗等調査	
II-2	創業支援の課題等調査	
II-2-(1)	実施主体	
II-2-(2)	利用者	

I 調査概要

1 調査目的

浦安市は、創業を目指す方により多くの機会を提供し、市内创业者の増加を図るため、新たに市内空き店舗等を活用したスタートアップ支援事業の実施を目指している。

本調査は、市内空き店舗等の状況に関する調査や分析、また、これまで浦安市が行ってきた創業支援事業の課題整理といった基礎調査を行い、スタートアップ支援事業検討に活用することを目的とする。

2 調査期間

令和5年6月から令和5年9月

3 調査対象

(1) 空き店舗等調査

浦安市住宅課、浦安市商店会連合会、市内各商店会、浦安商工会議所、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会市川支部浦安地区

(2) 創業支援の課題等調査

ア 実施主体 浦安市商工観光課、浦安商工会議所

イ 利用者 創業支援セミナー参加者及び修了者

4 調査方法

アンケート及びヒアリングによる調査

II 調査結果

1 空き店舗等調査

13件の空き店舗等が確認できた。これらの空き店舗等については、「飲食関係不可」など飲食業に関する制限が多くみられた。

また、ヒアリング調査において、13件が空き店舗等として常態化しているとの回答はなかった。

2 創業支援の課題等調査

(1) 実施主体

ア チャレンジショップについて

人通りが多い駅前の実店舗で営業し、実体験として経営ノウハウを学び習得することができる創業支援施設であることや、家賃に該当する行政財産使用料及び光熱水費の一部補助、労務手続きや経営状況などについて専門家による定期的な支援を実施しており、創業支援施設として効果的であるとの回答であった。

課題については、営業開始までの準備期間や経営支援から改善後の効果把

握までを考慮すると入居期間が短い、経理面などでの経営支援が若干不足していると感じている。

また、市内での空き店舗が少なく退去後の開業場所に苦慮している利用者がいるとの回答であった。

イ インキュベーション施設について

HP作成方法や販路拡大等に関する専門家による無料相談の実施や家賃補助を実施しており、創業者支援として効果的であるとの回答であった。

課題については、部屋が防音でないため、打ち合わせの際などに気にされる利用者がいたとの回答であった。

なお、インキュベーション施設については、新型コロナウイルス感染症の影響などもあり、創業者のニーズが変化してきていることから、令和5年3月31日をもって終了した。

ウ 創業支援セミナーについて

創業支援セミナーは、受講生が毎回定員に達する需要が高い事業である。

また、特定創業支援等事業に認定されており、会社設立時の登録免許税の減免や市制度融資「創業支援資金」の貸付要件の一部充足などのメリットを享受することができる。

カリキュラムについては、DX、IT活用についての講習や金融機関との対話機会提供などの新たな内容を盛り込んでいるほか、令和5年度に創業者支援セミナー（フォローアップセミナー）を実施し、セミナーを通して創業者同士の交流を図るなど都度見直しを行っている。

また、セミナー修了後、新たに創業した7割以上の方が市内で創業するなど、市内創業者の増加にもつながっており、効果的な支援であるとの回答であった。

課題については、受講生の要望に合わせたカリキュラムを組んでいくことが必要であるとの回答であった。

(2) 利用者

アンケート調査のみ実施した。

※アンケート集計について

- ・調査結果の割合は小数点第1位を四捨五入して集計しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答ではない設問について、指定された選択数を超えての回答も「有効」とし、集計を行った。
- ・その他など記入のある回答については、回答紙に記載の原文を採用した。

アンケート調査結果

① 回収率

参加者・77% (31人中24人回収)

修了者・31% (42人中13人回収) 合計37人

② 回答内容

ご回答者ご自身についてお伺いします。

問1 年代をお答えください。(〇は1つだけ)

- ・ 「40代」、「50代」がそれぞれ11人で30%と最も多く、次いで「30代」が7人で19%となっている。
- ・ 「10代」の回答はなかった。

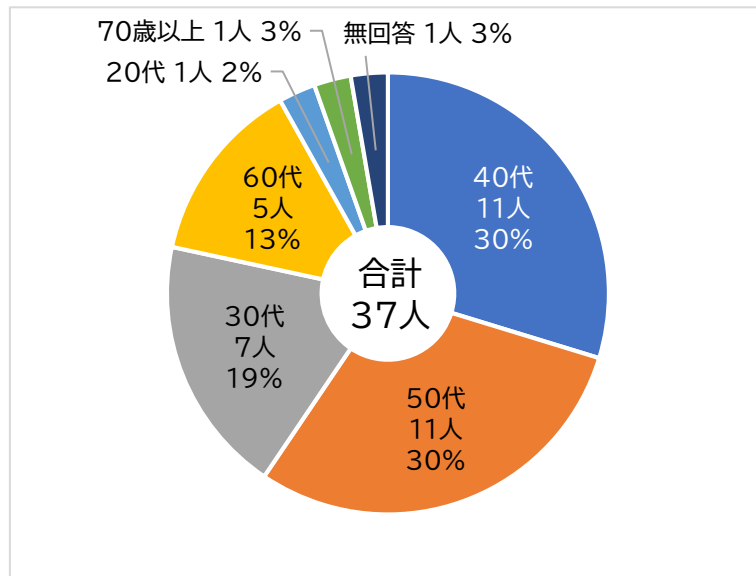


図1 回答者の年代(全体)

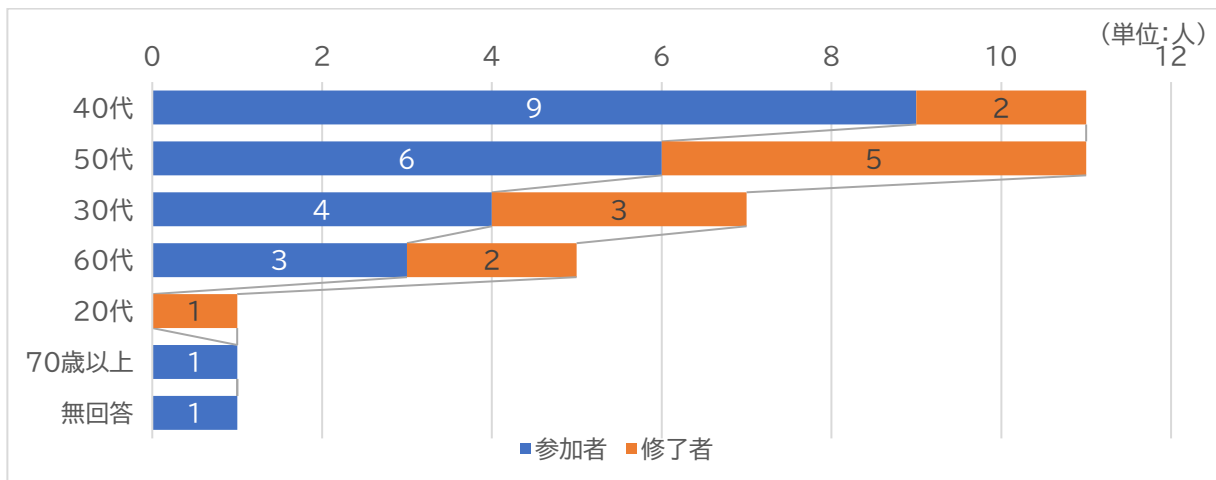


図2 回答者の年代(参加者・修了者別)

問2 居住地をお答えください。(〇は1つだけ)

- ・ 「浦安市」が31人で最も多く84%を占め、次いで「船橋市」、「その他」がそれぞれ2人で5%となっている。

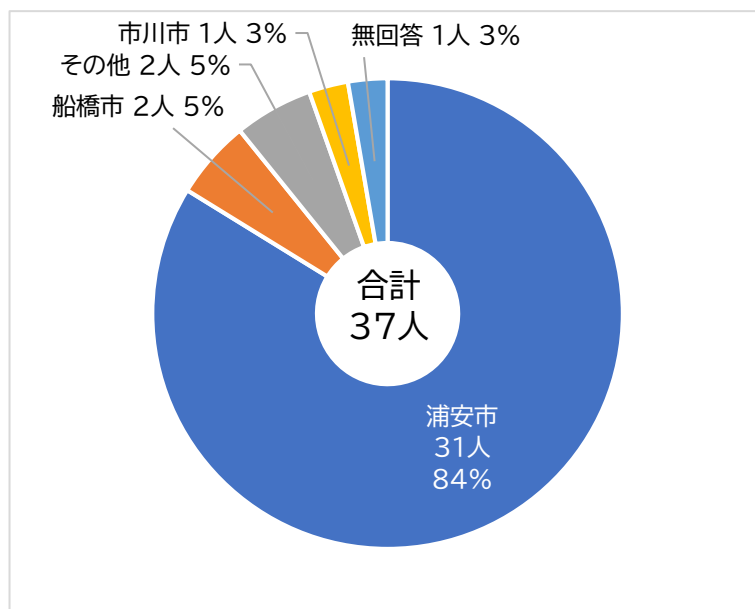


図3 回答者の居住地(全体)

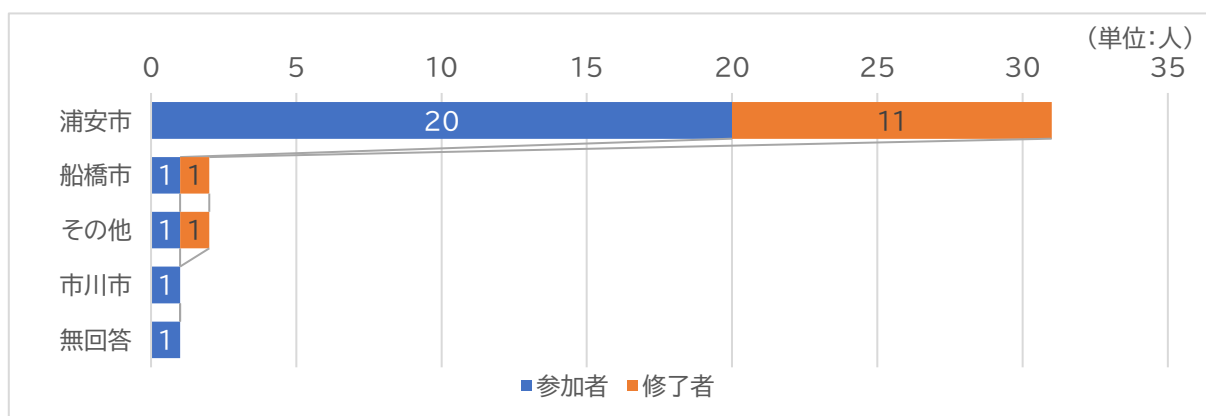


図4 回答者の居住地(参加者・修了者別)

表1 問2の居住地についての設問に「その他」と回答した方の詳細

荒川区	参加者
牧之原市 (静岡県)	修了者

問3 創業(予定)の業種についてお答えください。(〇は1つだけ)

※複数の業種を行う場合は、主たる業種をお答えください。

- 「サービス業」が13件で最も多く35%を占め、次いで「飲食業」、「その他」がそれぞれ7件で18%となっている。

※複数回答者1人については、それぞれ計上しているため、回答総件数は38件。

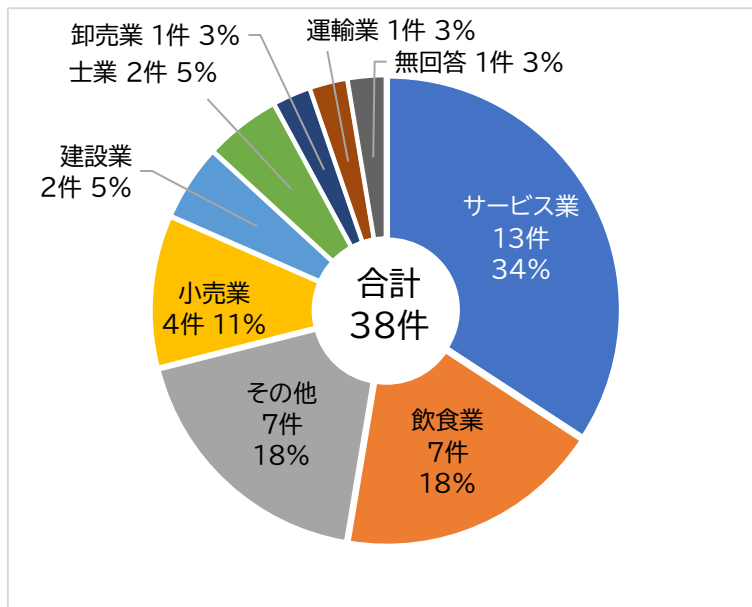


図5 創業(予定)の業種(全体)

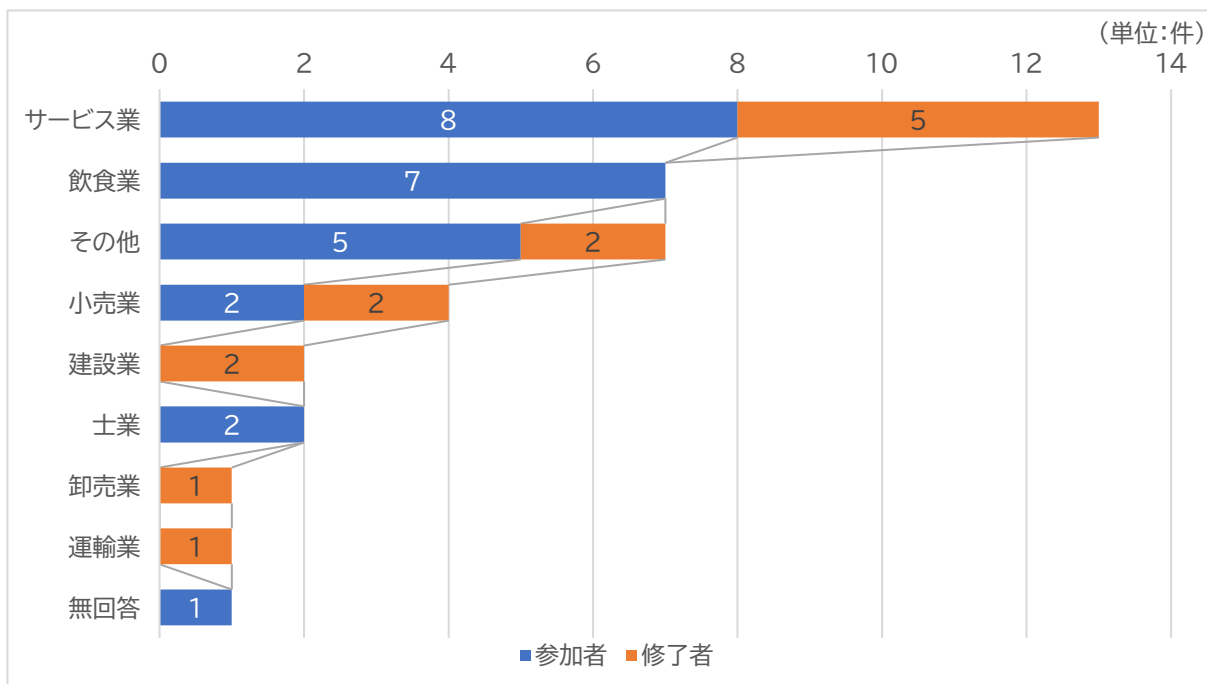


図6 創業(予定)の業種(参加者・修了者別)

表 2 問3の創業(予定)の業種についての設問に「サービス業」と回答した方の詳細

web マーケティング
ピラティスジム
ハンドメイド作家、ワークショップ講師 ※複数回答あり「飲食業」)
リラクゼーション
スポーツマッサージ
エステサロン
経営コンサル
マナーコンサルタント、マナー講師
旅行、英語、英語学校サポート
終活、デジタル遺品、グリーフケア
コンサルティング業
インスタグラム講師
結婚相談所

表 3 問3の創業(予定)の業種についての設問に「その他」と回答した方の詳細

インストラクター
楽曲制作
教育
セミナー
海外輸入、EC 販売
福祉業
未定

問4 事業拠点についてお答えください。(〇は1つだけ)

- ・ 「自宅の一部」が19人で最も多く51%を占め、次いで「賃貸物件」が15人で41%となっている。
- ・ 「自社所有の建物」の回答はなかった。

※創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者の1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上。

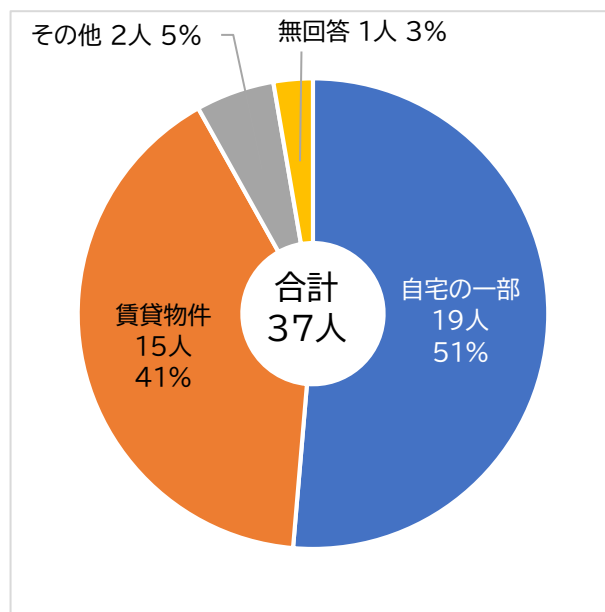


図7 事業の拠点(全体)

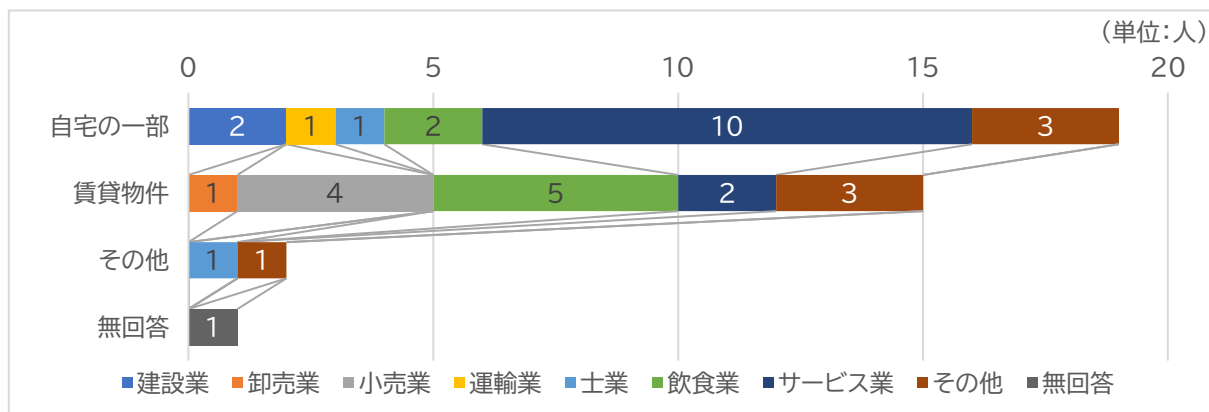


図8 事業の拠点(業種別)

表4 問4で事業拠点についての設問に「その他」と回答した方の詳細

未定	その他(業種未定)
記入なし	士業

- ・ 「自宅の一部」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が10人で最も多かった。

問5 創業時(予定)の建物の広さについてお答えください。(〇は1つだけ)

- ・ 「30㎡未満」が17件で最も多く45%を占め、次いで「30㎡以上60㎡未満」が10件で26%となっている。

※複数選択した回答者についても含めて計上したため、回答総件数は38件となった。

※創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者の1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上。

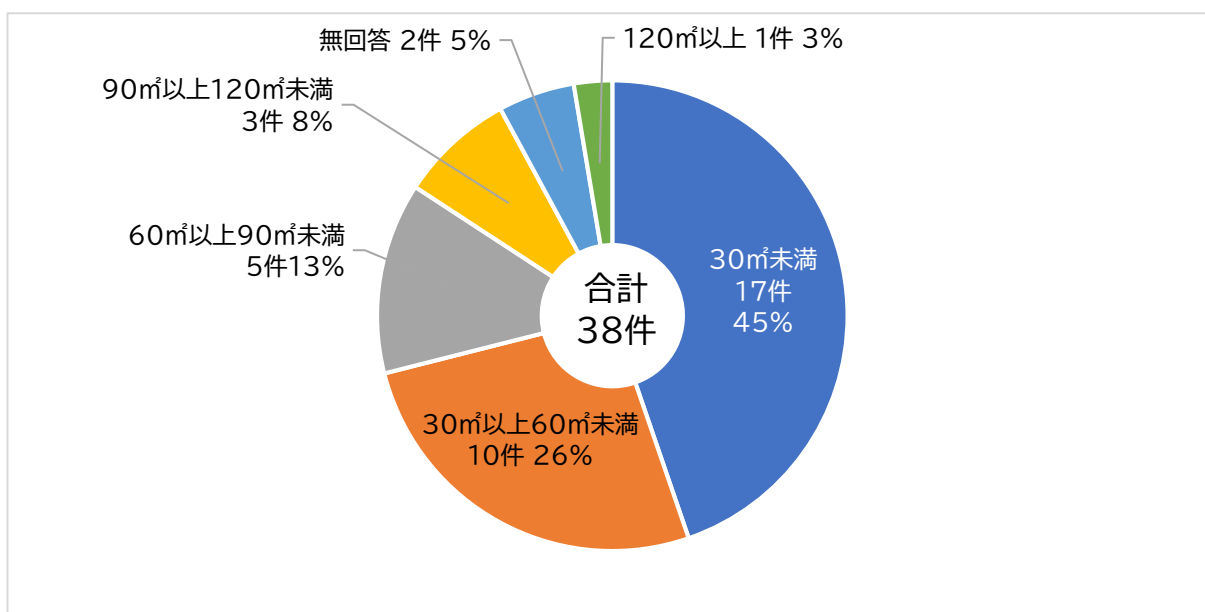


図9 創業時(予定)の建物の広さ(全体)

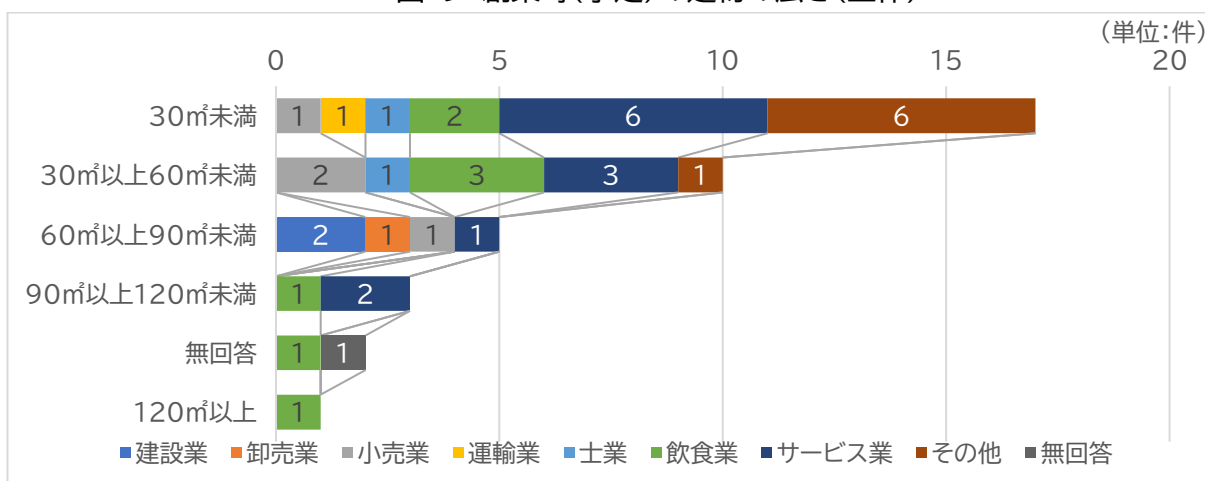


図10 創業時(予定)の建物の広さ(業種別)

- ・ 「30㎡未満」を選択した回答者のうち「サービス業」、「その他」を創業(予定)の業種とする回答者がそれぞれ6件で多かった。

問6 創業時(希望)の立地条件についてお答えください。(複数回答可、最大3件)

- 「駅から徒歩10分以内」が17件で最も多く31%を占め、次いで「その他」が12件で16%となっている。

※3件を超えて回答をした方についても含めて計上した。

※創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上した。

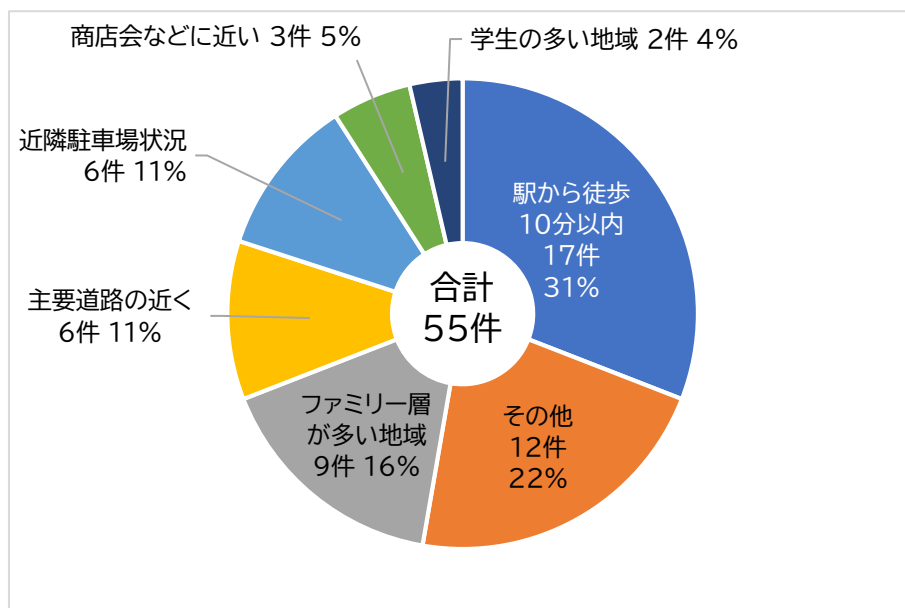


図 11 創業時(希望)の立地条件(全体)

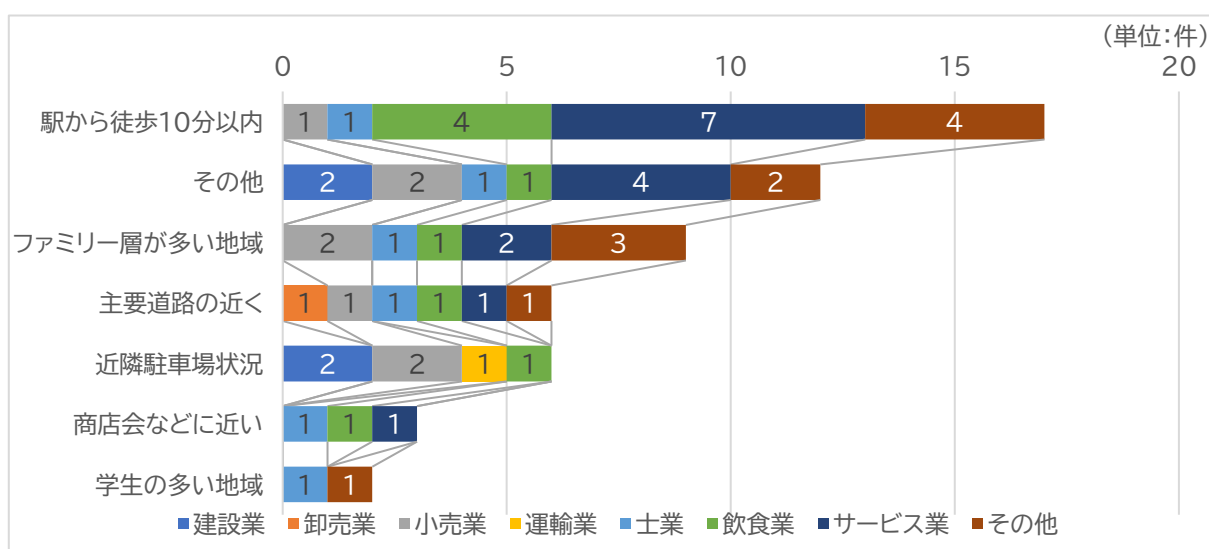


図 12 創業時(希望)の立地条件(業種別)

表 5 問6で創業時(希望)の立地条件について「その他」と回答した方の詳細

店舗開発が盛んで賑わっている地域	建設業
店舗開発が盛んで人が多い地域	建設業
60才以上の多い地域	小売業
駅から徒歩20分未満	小売業
徒歩10分未満で人口密度が高いところ	飲食業
自宅	サービス業 (webマーケティング)
自宅の一部	サービス業 (マナーコンサルタント、マナー講師)
コンサルティング業のため 自宅で業務可能	サービス業 (コンサルティング業)
自宅	サービス業 (インスタグラム講師)
在宅	その他 (海外輸入、EC販売)
未定	その他 (業種未定)
記入なし	士業

- ・ 「駅から徒歩10分以内」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が7件で最も多かった。

問7 創業時(予定)の雇用人数についてお答えください。(○は1つだけ)

- 「1人」が24人で最も多く65%を占め、次いで「2~3人」が10人で27%となっている。
 ※問3創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上した。

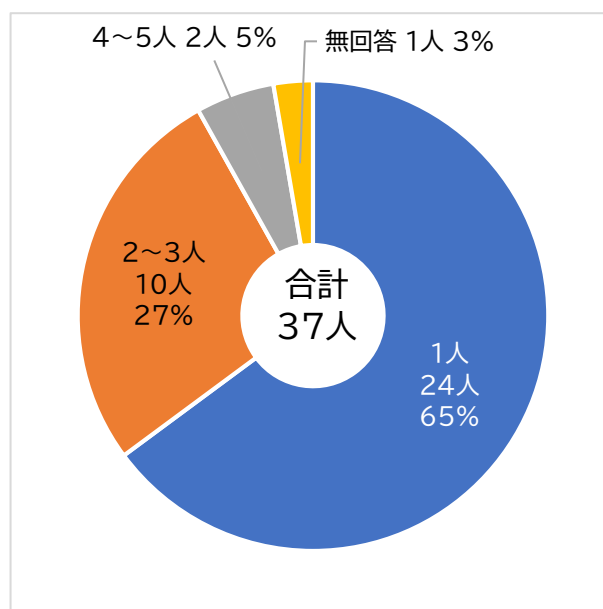


図 13 創業時(予定)の雇用人数(全体)

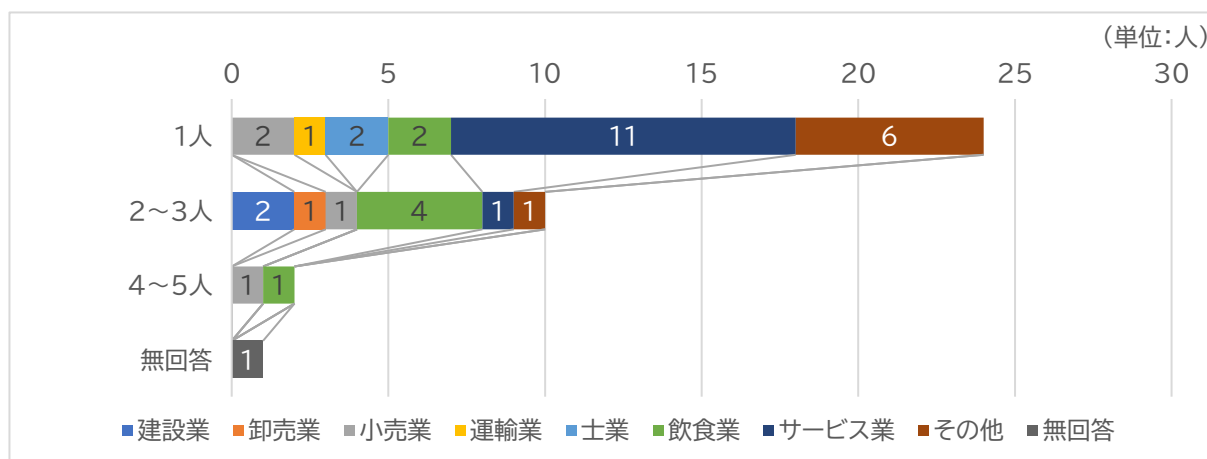


図 14 創業時(予定)の雇用人数(業種別)

- 「1人」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が11人で最も多かった。

問8 創業(予定)の地域についてお答えください。(〇は1つだけ)

- ・ 「浦安市」が28人で最も多く76%を占め、次いで「その他」が5人で13%となっている。
- ※問3創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者1人(飲食・サービス業)は「飲食業」として計上した。

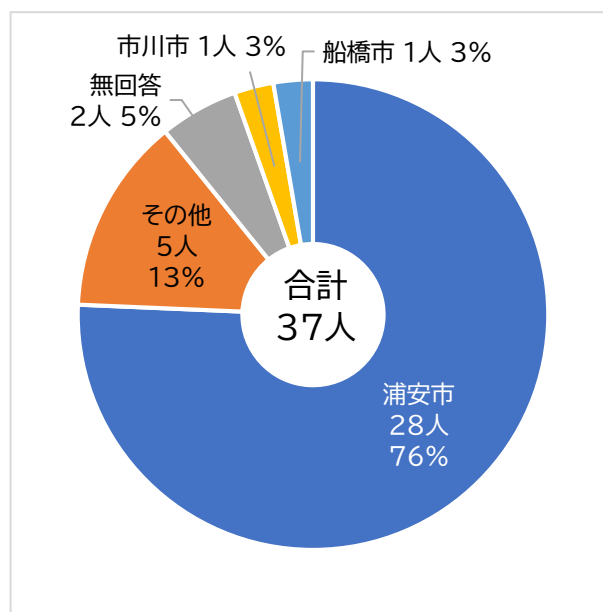


図 15 創業(予定)の地域(全体)

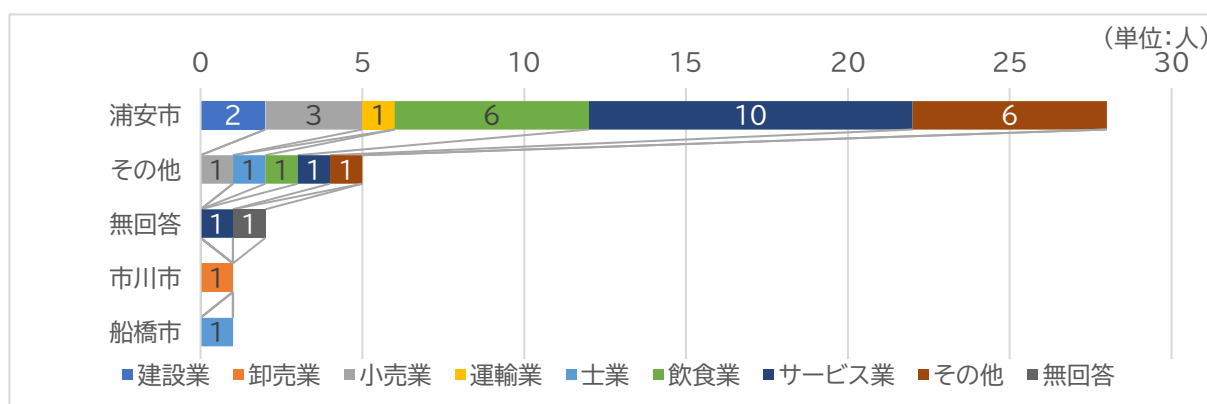


図 16 創業(予定)の地域(業種別)

表 6 問8の創業(予定)の地域について「その他」と回答した方の詳細

鎌ヶ谷市	飲食業
インターネットなので全世界対象	サービス業 (インスタグラム講師)
他3人については記入なし	

- ・ 「浦安市」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が10人で最も多かった。

問 8 で選択した地域についてご回答ください。

問 9 問 8 で選択した地域で創業する(した)理由についてお答えください。

(複数回答可、最大 3 件)

- ・ 「現在の居住地だから」が 25 件で最も多く 36%を占め、次いで「取引先やターゲットとする顧客に近いから」「その他」がそれぞれ 9 件で 13%となった。

※ 3 件を超えて回答した方について含めて計上した。

※ 問 3 創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者 1 人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上した。

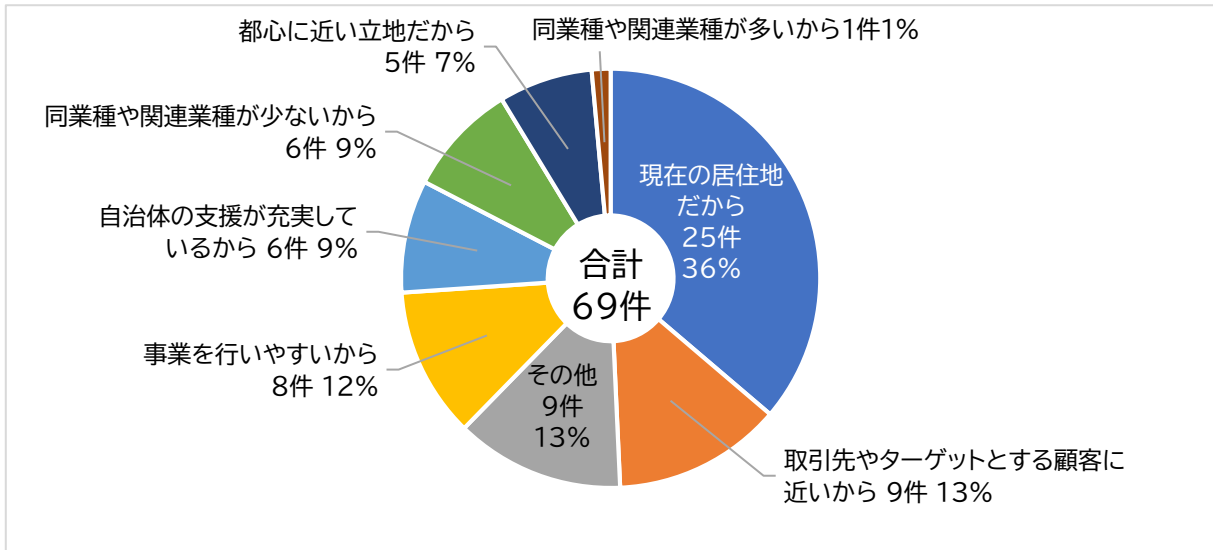


図 17 創業する(した)理由(全体)

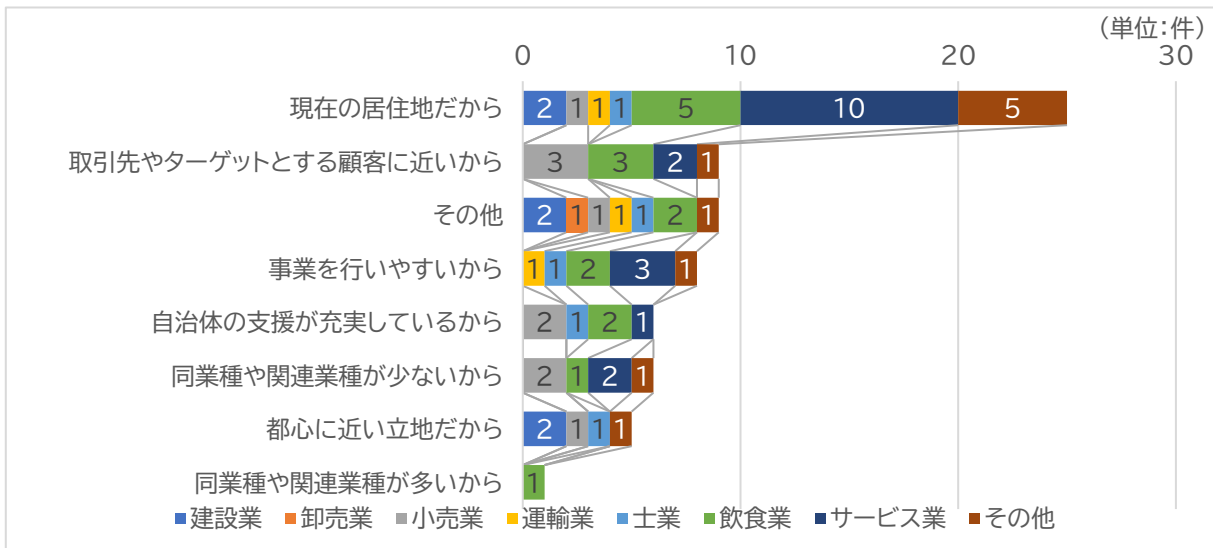


図 18 創業する(した)理由(業種別)

- ・ 「現在の居住地だから」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が 10 件で最も多かった。

表 7 問9で選択した地域で創業する(した)の回答の詳細

「事業を行いやすいから」を選択した回答者の具体的理由	
転勤族なので	サービス業(インストラクター)
他7人については記入なし	
「その他」を選択した回答者の具体的な理由	
居抜きで良物件だった為	飲食業
人口密度が高い	飲食業
大好きな街だから	建設業
大好きな街だから	建設業
地元だから	運輸業
当初浦安での創業を予定していたが、賃料の都合から市川となった	卸売業
未定	土業
未定	その他(業種未定)
ターゲットとする顧客のニーズが高い地域だから	その他(福祉業)

問10 問8で選択した地域での創業(予定)にあたり課題と感じたこと(感じていること)についてお答えください。(複数回答可、最大5件)

- 「資金調達」が17件で最も多く14%の割合を占め、次いで「販路拡大」が15件で12%となっている。

※5件を超えて回答した方についても含めて計上した。

※問3創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上した。

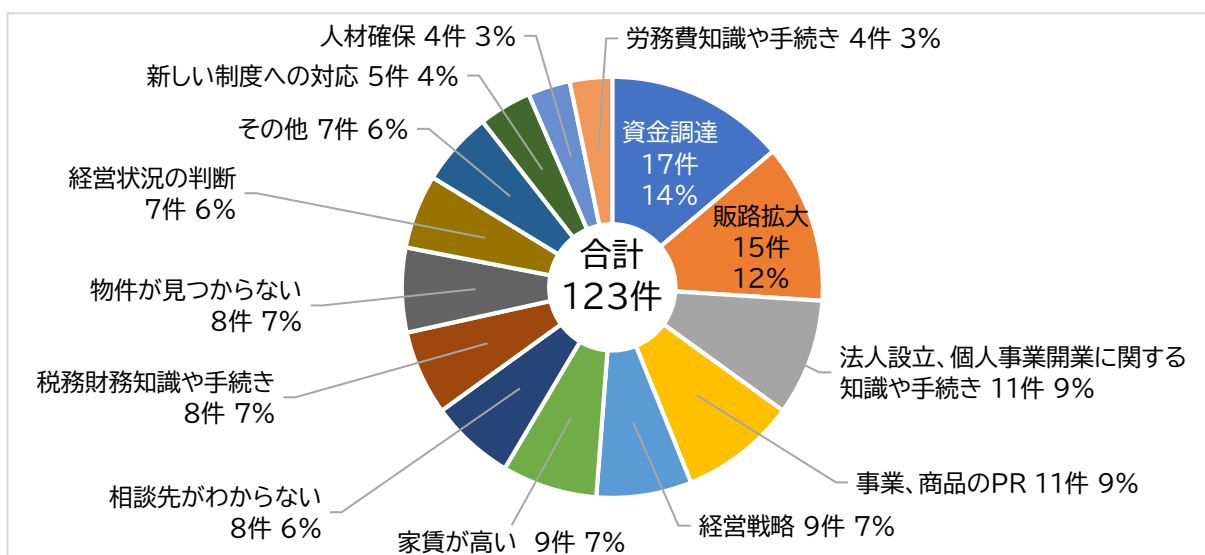


図 19 創業(予定)にあたり課題と感じたこと(全体)

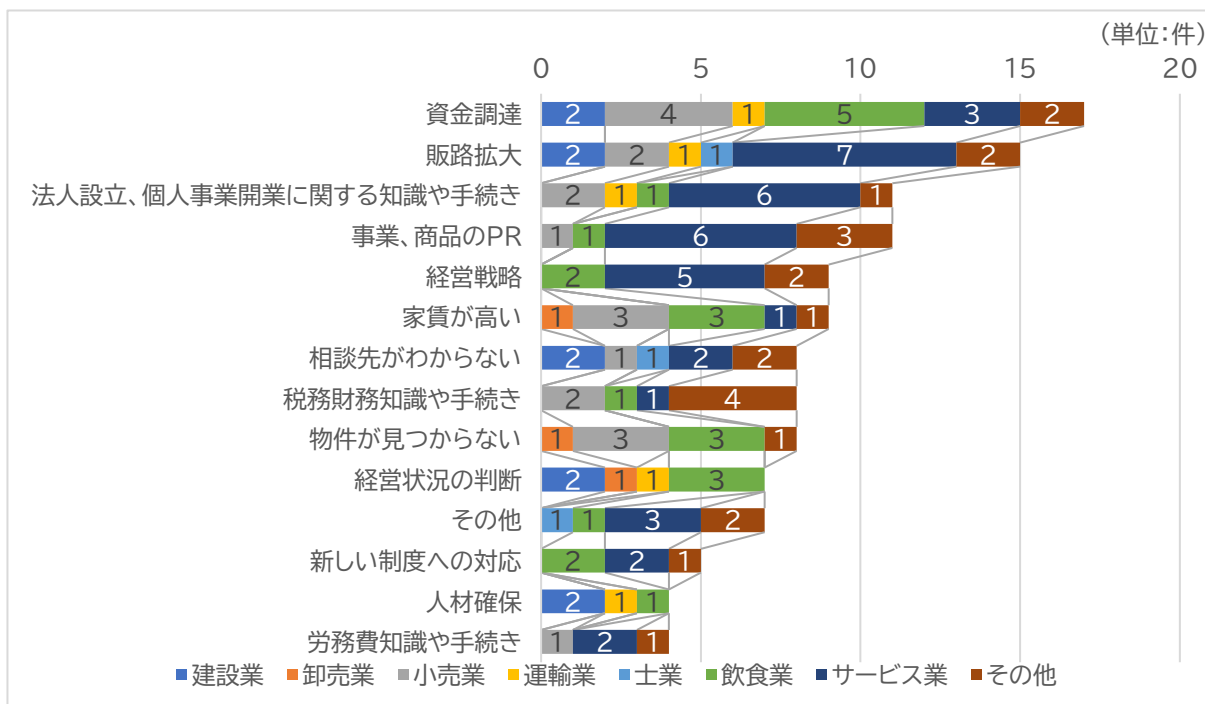


図 20 創業(予定)にあたり課題と感じたこと(業種別)

- ・ 「資金調達」を選択した回答者のうち、「飲食業」を創業(予定)の業種とする回答者が5件で最も多かった。
- ・ 「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者13人について、最も多い回答が「販路拡大」7件、次いで「法人設立、個人事業開業に関する知識や手続き」、「事業、商品のPR」それぞれ6件であった。

表 8 問 10 で選択した地域での創業(予定)にあたり課題と感じたことの設問について「その他」と回答した方の詳細

国・県の補助金制度	飲食業
競合が多い	サービス業(旅行、英語、英語学校サポート)
特になし	サービス業(コンサルティング業)
飼い犬が吠えてしまう	サービス業(エステサロン)
仲間を見つける	その他(業種未定)
創業想定業種に関する行政の規制や、それに対応する手段について	その他(福祉業)
記入なし	士業

問1 問8で選択した地域での創業(予定)にあたり必要と感じた(感じている)支援についてお答えください。(複数回答可、最大5件)

- 「経営や財務などに関する常設の相談窓口」が17件で最も多く16%を占め、次いで「空き店舗等の情報」が15件で14%となっている。

※5件を超えて回答した方についても含めて計上した。

※問3創業(予定)の業種に関する設問の複数回答者1人(飲食業・サービス業)については、「飲食業」として計上した。

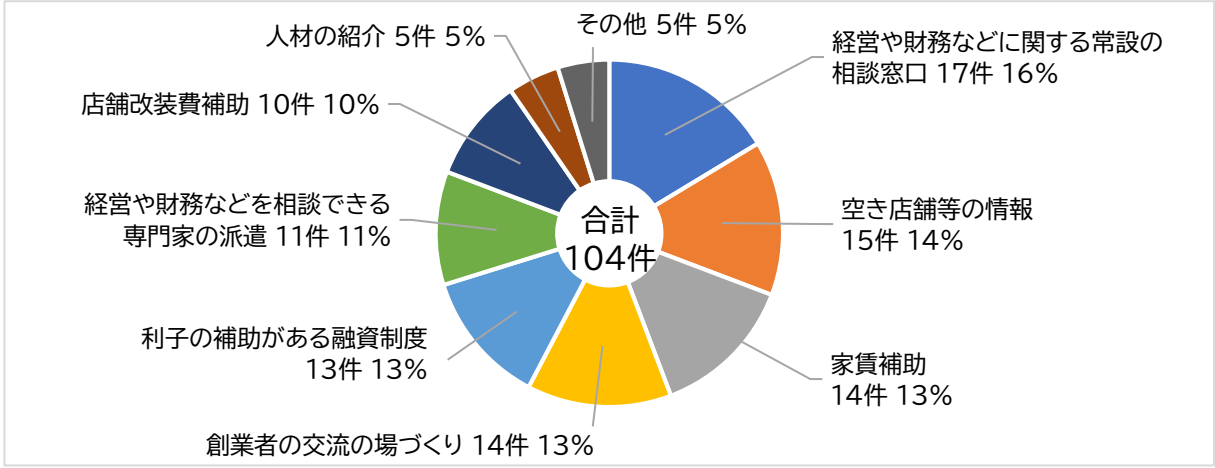


図 21 創業(予定)にあたり必要と感じた支援(全体)

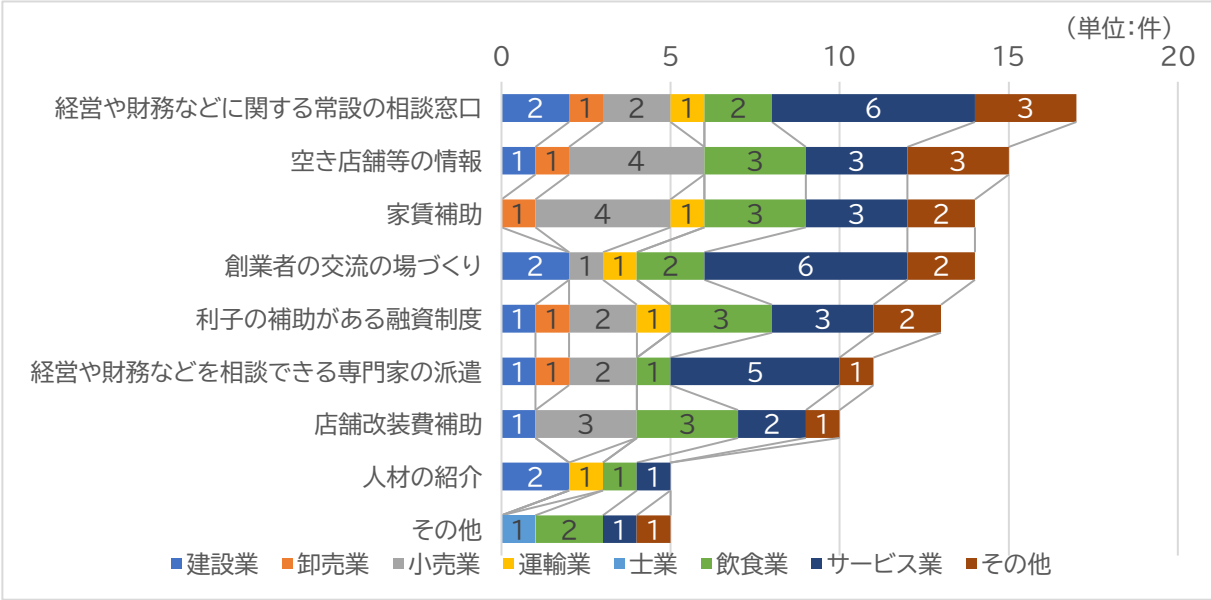


図 22 創業(予定)にあたり必要と感じた支援(業種別)

- 「経営や財務などに関する常設の相談窓口」を選択した回答者のうち、「サービス業」を創業(予定)の業種とする回答者が6件で最も多かった。

表 9 問 11 で選択した地域での創業(予定)にあたり必要と感じた支援についての設問について「その他」と回答した方の詳細

補助金、支援金制度	☆飲食業 ※問 3 複数回答サービス業 (ハンドメイド作家、ワークショップ講師)
補助金制度が活用できる相談員 補助金制度申請のアドバイスができる相談員	☆飲食業
補助金など	☆サービス業(ピラティスジム)
仲間を見つける	その他(業種未定)
記入なし	士業

※「☆」は問 8 の回答結果「浦安市」を選択した回答者を示す。

問 1 2 各設問に関する補足があればご記入ください。

表 10 各設問への補足など

いつ商工会議所に行ってもどの職員さんも優しくていねいに様々なことを教えて下さり感謝しております。これからもよろしく願いいたします	建設業
頑張ります！	運輸業
社労士での開業につき都内(レンタル or バーチャル)は自宅かを検討中	士業
市内で営業する為の小商圏フォーマットの具体例 市内で営業する為の不動産の賃貸相場と賃料の傾向	飲食業